

相談支援係  
072-941-3365

情報チーム  
072-943-5785

研究研修係  
072-943-5784

教育センター  
Web page は  
こちらから



## 首席・指導教諭研修



令和4年6月9日（木）午後3時30分～午後5時に首席・指導教諭研修を実施しました。研修講師は株式会社 MIRAIO TERRACE の澤村一誠さんで、研修テーマは「学校組織力を高めるコーチングについて」でした。首席・指導教諭研修の第1回は合同で行いましたが第2回からは首席・指導教諭別々に行います。

※コーチング（広辞苑無料検索より）

コーチが対話などのコミュニケーションによって対象者から目的達成のために必要となる能力を引き出す指導法。

### <受講者感想>

- ・若い人材を育成するにあたり、聴くことをもっと大切にして実践していこうと思った。
- ・子どもの指導にはコーチングを意識してきたつもりであったが、教職員の人材育成の場面においてもコーチングの大切さを感じた。
- ・班別の話し合いで一緒になった先生がとてもコーチングスキルが高く、自分の頭の中にある考えが整理されながら話ができてとても心地よかった。聴き方の勉強になった。
- ・相手のために『For you』のオープンクエスチョンをするという方法が印象に残った。対話を通して自分自身で気づかせるコーチングを明日から実践したいと思う。

## 学級経営指導力向上研修



令和4年6月10日（金）午後3時30分～午後5時に学級経営指導力向上研修（集団づくり・レクリエーション）を行いました。研修講師は株式会社プロジェクトアドベンチャーのプログラムコーディネーターマネージャーの青木望さんです。本研修はクラス経営に活かすアクティビティを体験するもので、動きやすい服装と上靴を履いての実施です。

### <受講者感想>

- ・楽しいだけの体験ではなく、事前の指導等も十分に行うことで効果的な集団作りができると感じた。
- ・子どもたちの関係性を育むことの大切さを感じた。
- ・様々なアクティビティを取り入れながら学級経営を行える可能性を感じたので、実践してみたい。



## 幼児教育アドバイザーフォローアップ研修



令和4年6月10日（金）午後3時～午後5時に幼児教育アドバイザーフォローアップ研修を行いました。この研修は令和3年度末までに、大阪府の幼児教育アドバイザーに認定された人を対象に行っています。研修講師は本センター大倉全代所長補佐で、研修テーマは「講義：研修の企画・立案について」です。講義後は12月16日（金）の幼児教育アドバイザーによる企画研修の開催に向けて、課題把握と研修内容についてのグループワークを行いました。

## ICT担当者研修（小学校・中学校）



令和4年6月13日（月）午後3時30分～午後5時に小学校、6月16日（木）に中学校を対象としたICT担当者研修をオンライン（リアルタイム）で行いました。研修講師は本センター山野元気指導主事で、「情報モラル・セキュリティー」「情報教育の年間計画」「各学校間の情報交流」などを行いました。

# ICT

### <受講者感想>

- ・他校のICTの活用方法を知ることができたのでとてもよかった。今後自分の勤務校でも取り入れたい内容がたくさんあった。
- ・校務軽減がとても参考になった。自校に持ち帰り、活用していきたいと思った。
- ・オンラインで健康観察の入力を行っているという報告は素晴らしい。ぜひ真似してみたい。
- ・現在オンライン授業を行っているので、会議の方法等はすぐに校内で情報共有していくべきだと感じた。

## 3年次研修



令和4年6月14日（火）午後3時30分～午後5時に3年次研修を行いました。研修講師は本市SSW（スクールソーシャルワーカー）の植田芳行さんです。研修テーマは「学校教育相談 ケース会議で行う不登校支援のプランニング～模擬ケース会議を通じて～」です。講義の後、班別に模擬ケース会議を開きました。

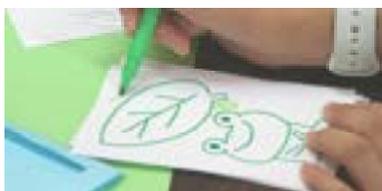
### <受講者感想>

- ・実際にケース会議を行うことで、会議をスムーズに実施するための視点がはっきりした。
- ・不登校生徒への対応として、事実をしっかりと把握した上でアセスメントを行うことの重要性を再確認した。

## 幼児教育＜初任ステージ研修①＞



令和4年6月17日（金）午後3時～午後5時に幼児教育＜初任ステージ研修①＞を本センター大研修室2で行いました。研修講師は和歌山大学丁子（ちょうじ）かおる准教授です。研修テーマは「造形：乳幼児の造形が気づかせてくれること」です。



### ＜受講者感想＞

- ティッシュペーパーにペンのインクを含ませて水の中に入れると、色が広がっていく様子や、だんだん濃くなっていく様子も楽しめると思うので、次の設定保育で実践してみたい。
- 一つの遊び方だけでなく、そこからの発展の仕方、子どもたちが遊びたくなるような声掛けの仕方、準備物など、学ぶことができ自分の保育にいかしていきたい。
- 子どもたちが自分で考え試行していく経験はとても大切だと思った。
- 描画、造形が苦手で、保育の中に取り入れることを躊躇してきたが、今回の研修を受講し、自信がついた。
- 喜んで遊ぶ子どもたちの姿がイメージできる研修だった。
- 造形を行う時、箱をそのまま置くだけではなく、小さく切り分けたり事前に十分に触らせたりすることが大事だということが分かった。



## 応急手当研修



令和4年6月17日（金）午後3時30分～午後5時に応急手当研修を行いました。研修講師は桃山学院教育大学人間教育学部八木利津子教授です。講義テーマは「学校危機と緊急時対応 ―ヒヤリハット事例の観点から―」です。

### ＜受講者感想＞

- 今日の研修は、事例紹介やビデオ視聴、実際の声出し演習などがあり、臨場感と緊張感をもって受講することができた。生死の境に立った時、少しでも命を絶やさぬように落ち着いて行動することが大事だと感じた。
- 緊急時の対応について、職員全員がマニュアルを熟知し、全員が統一した対応が取れるようにしていくことが必要であると再認識した。
- 文書確認だけではなく、具体的にシミュレーションをしておくことが必要だと感じた。

## 特別支援教育コーディネーター研修③

令和4年6月22日（水）午後3時30分～午後5時に本センターで特別支援教育コーディネーター研修を行いました。研修講師は兵庫教育大学の宇野宏幸教授で研修テーマは「通常の学級におけるユニバーサルデザインの授業づくり、学級づくり」です。この研修は3年次研修・10年経験者研修の選択研修も兼ねています。



選択研修受講はオンライン（リアルタイム）

### <受講者感想>

- ・視覚に訴えることが有効であるのは幼児も同じだと思った。（保育園勤務）
- ・保育や遊び、生活の中で子ども同士の関わりも大切に見守り、支え合うことの基盤を持つことの大切さを実感した。（こども園勤務）
- ・右脳のから左脳の指導の具体的な説明が分かりやすかった。校内研でも他の職員に伝えていきたいと思った。（小学校勤務）
- ・通常学級に在籍していて「注意力が途切れやすい子」にどう学習を展開していくかについて具体的なアプローチの仕方を紹介していただいたのは参考になった。（小学校勤務）
- ・支援学級の授業は教師間の情報共有が大切であるということが再認識できた。（中学校勤務）
- ・生徒が主体となって学習する授業（アクティブラーニング）や支援学級に在籍する生徒の特性に対する注意点などを詳しく学ぶことができた。（中学校勤務）

## 教頭研修会②



令和4年6月23日（木）午前9時30分～午前11時30分に本センターにて教頭研修②を行いました。研修講師は八尾市教育委員会事務局辻本貴昭参事です。研修テーマは「GIGA スクール端末の活用について」です。

（研修の流れ）

- ① 個別最適な学びと協働的な学びについて
- ② 八尾市 GIGA スクール構想について
- ③ GIGA 端末等の有効な活用について
- ④ グループ交流

### <受講者感想>

- ・私の学校では授業に関しては ICT を積極的に活用している姿は見られるが、校務についても可能な限り取り入れて有効に活用していきたい。
- ・授業での好事例をたくさん紹介していただき、ICT 担当者とも連携しながらできることから取り入れていきたい。
- ・校内のサポート体制を充実させて、学校全体で取り組んでいきたい。

## 食育の授業づくり研修



令和4年6月24日(金)午後3時30分～午後5時、本センターにて食育の授業づくり研修を行いました。研修講師は株式会社明治業務部コミュニケーション課 食育担当 管理栄養士の田中富祐子さんです。研修テーマは「成長期の運動と食事、水分補給について」です。

### <受講者感想>

- ・運動の前後と運動中では最適な飲み物がかわるということを知り、大変参考になった。暑い時期の部活指導に役立てたいと思った。
- ・今日学んだことを「保健だより」で紹介したり、保健室に来た児童にも指導したりしていきたいと思った。
- ・家庭科の授業で中学生にカルシウムの重要性について詳しく説明していきたい。中学生になって牛乳を飲まなくなる生徒が多くなるので、生徒自身が考える学びにしていきたい。
- ・熱中症対策として小学生にも伝えやすい内容だったので、さっそく校内で広めていきたい。

## 小学校「外国語活動」「外国語」授業づくり研修①



令和4年6月27日(月)午後3時30分～午後5時に、小学校「外国語活動」「外国語」授業づくり研修を行いました。研修講師は関西大学の竹内理教授で、研修テーマは「授業実践から学ぶ英語の授業づくり～4技能5領域の取り組み～①」です。

# ABCDEFG

### <受講者感想>

- ・子どもたちが英語嫌いにならないように、上手でなくてもいいので、何度も話してみることが取り入れていきたい。
- ・小学校での指導のためのアドバイスであったが、中学校でも使えそうな内容であった。
- ・子どもたちの間違いを recast して、やり取りをより活発にしていきたい。
- ・毎日少しずつ変えながら、加えながら、繰り返し繰り返し指導することの大切さを再確認した。
- ・いかに必然性を持って取り組むか、今後も考えて実践していきたい。
- ・ルーブリック評価等実践したい内容が多かった。また、本日の研修にもあったICT活用を本校教職員で共有し、小中連携でも生かしていきたい。
- ・今授業で悩んでいることを共有し解決できて本当にうれしかった。
- ・言葉を習得することは時間をかけていいことなのだと改めて感じる事ができた。

## 第1回いじめ・不登校対策研究委員会研修



令和4年6月30日（木）午後3時30分～午後5時に本センターにて八尾市小・中学校生徒指導協議会主催の「第1回いじめ・不登校対策研究委員会」を行いました。前半の研修講師は人権教育課藤森優子指導主事と教育センター吉原佑輔主査です。テーマは「令和3年度の八尾市におけるいじめ・不登校の実態について」です。後半はグループ別交流でテーマは「いじめ・不登校等の解消に向けた校内体制づくりについて」です。



＜班別レポートより＞

- ・小中連携の取り組みの中で
- ・児童会や生徒会での取り組み
- ・スクールカウンセラー（SC）の活用
- ・スクールソーシャルワーカー（SSW）の活用
- ・予防に力をいれる
- ・ケース会議の実施
- ・ICTの活用で情報共有を素早く漏れなく遅れなく
- ・校内会議（いじめ不登校対策委員会）の充実
- ・保健室登校、適応指導教室など別室指導の推進

※学校ごと、校区ごとに工夫を凝らし、可能な限り状況を把握し、出来ることは何でもやろうという強い決意がうかがわれました。

## 教育センター「情報公開コーナー」

教育センターB棟（東側）の2階に「情報公開コーナー」があります。各種教育関係図書・雑誌等を配架しています。もちろん「教科書センター」として八尾市で採択している教科書や他社の教科書もあります。研修等で来所された時に直接ご覧いただければ幸いです。教科書・その他書籍・雑誌等も2週間の貸し出しを行っております。今回は6月から7月に配架した雑誌の誌名と目次の一部を紹介いたします。

「指導と評価」（日本教育評価研究会）7月号

- ・特集1 これだけはおさえない学習評価の基礎基本
- ・特集2 レジリエンスを育む

「道徳教育」（明治図書）7月号

- ・特集 考え、議論する道徳授業の「問い」づくり
- ・小特集 通知表所見欄の記入文例集

「こころの科学」（日本評論社）No.224 7月号

- ・特別企画 貧困と孤立の臨床“つながり”の支援を考える

「月刊学校教育相談」（ほんの森出版）7月号

- ・特集1 忙しい中で「聴く」を実現するために
- ・特集2 ピア・サポートってどんな活動？

「特別支援教育研究」（全日本特別支援教育連盟編集、東洋館出版社）7月号

- ・特集 単元にこだわる ～単元構想から学習評価まで～

「初等教育資料」（文部科学省編集、（株）東洋館出版社発行）7月号

- ・特集Ⅰ 幼児教育と小学校教育の円滑な接続
- ・特集Ⅱ [社会]政治の働きへの関心を高める内容の充実

「中等教育資料」（文部科学省編集、学事出版）7月号

- ・特集 積極的な生徒指導の充実 —生徒指導提要の改訂—

教育科学「国語教育」（明治図書）7月号

- ・特集 「主体的に学習に取り組む態度」—どう評価する？
- ・巻頭特集 「主体的な学び」と「主体的に学習に取り組む態度」  
—どう捉え、どう評価する？

教育科学「社会科教育」（明治図書）7月号

- ・特集 ICT 活用時代にこそおさえない！板書&ノート指導

「新しい算数研究」（新算数教育研究会編集、東洋館出版社）7月号

- ・特集 算数の「個別最適な学び」と数学的活動



アガパンサスは花の時期が過ぎると姿をみせなくなります。それでも毎年初夏のころには涼やかな青い花を咲かせます。同じ花壇でも、わざわざ植え替えを行わなくても季節ごとに違う花が顔をだします。



花が咲き終わった紫陽花の葉を植木鉢の土に挿しておくと、根が生え、株となり紫陽花を増やしていくことができます。所内では雑草を抜くだけでなく、花など植物を増やし、環境改善を行っています。